

〈原著〉

ピロクトン・オラミン配合シャンプー及びリンスの臨床評価(第3報)

渡辺 靖*, 横山美保子*, 山田晃司*
有間正敏**, 堀 泰治**, 定井正直**

Clinical Evaluation of Hair Shampoo and Hair Rinse Containing Piroctone Olamine III

Yasushi WATANABE, Mihoko YOKOYAMA and Kouji YAMADA*
Masatoshi ARIMA, Taiji HORI and Masanao SADAI**

Abstract

Side effects of the treatment with shampoo and rinse containing Piroctone Olamine were investigated with 23 patients who had disease on head. Patients were consisted of 20 cases of eczema seborrhoicum, 1 case of eczema capilliti, 1 case of pityriasis capitis, 1 case of alopecia praematura.

Side effects such as irritation, redness, baldness or swelling were not. Dandruff and itching of 23 patients were improved by the use of this shampoo and rinse.

要 約

ピロクトン・オラミン配合シャンプー、リンスの使用での副作用について、頭部に疾患を持つ23名の患者を用いて検討した。患者は20例が脂漏性湿疹、1例が頭部湿疹、1例が頭部枇糠疹、1例が壮年性脱毛症であった。

シャンプー、リンス使用による刺激、発赤、脱毛、腫脹といった副作用はなかった。23名の患者のフケ、カユミはこのシャンプー、リンスの使用によって改善された。

シャンプー類への配合によるフケ防止効果は、Dietrichら²⁾により報告されており、また著者らの試験^{3),4)}においても、フケ症被験者及び一般被験者を対象として実施し、その効果を確認している。

ところで、フケは、炎症をともなわない、あるいは炎症の明確でない頭部表皮角質層の一部が、頭皮から目に見える大きなかたまりとして剥離するものであり、通常一般健康人にみられる症状である。一方、脂漏性湿疹、頭部枇糠疹、枇糠性脱毛症を有する患者においても、それぞれ脂漏、潮紅、脱毛を呈すると同時に、いざねもフケ症状をともなっていることが知られてい